

とっとりSDGs 子ども伝道師



SDGs学習や実践をサポートします！

子どもの主体的なSDGsの学びや活動を後押し、地域からSDGsの輪を広げていくため、学級等でSDGsについて学んだ児童・生徒を「とっとりSDGs子ども伝道師」として任命します。

任命までの流れ(例)

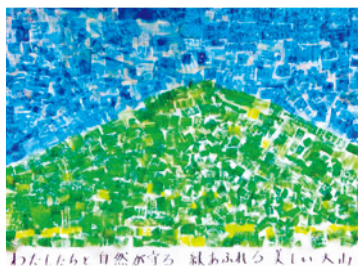
- ① 学年や学級等でSDGsを学習
(例) 総合的な学習の時間などでSDGs(ごみ、環境問題など)について学習
- ② SDGsに繋がる具体的な実践を行う
(例) 海岸清掃や学習発表会で発表 など
- ③ ①②で学んだことをもとに「未来へのメッセージ」を作成
※様式や形は自由です。文字だけではなく、絵や作品などでも結構です。



▲SDGs 啓発ポスター



▲絵画板ワカメ



▲プラごみを使った作品

- ④ 学年や学級等ごとに申請

伴走支援

- ① 学習の講師
- ② 実践活動
- ③ 「未来へのメッセージ」作成

などについては、「とっとりSDGs伝道師」制度による支援が可能です！

(派遣に係る費用は最大3回まで県が負担します。)

詳細はこちら



任命によるメリット

- ★児童・生徒全員分の「とっとりSDGs子ども伝道師グッズ」を配布します！
- ★「とっとりSDGs子ども伝道師」ロゴマークをイベントや行事などで使用できます！
- ★希望に応じて、SDGsをテーマとした地域や企業・団体等とのマッチング、同年代との交流などSDGsの取組のさらなるステップアップをサポート！

任命校の取組

令和4年度に創設し、県内の多くの学校を任命しています！

○鳥取市立遷喬小学校(令和6年度・5年生)

「とっとりSDGs伝道師」や企業と連携し、専門家による救助体験談や被災の疑似体験など、防災をテーマとして学びました。また、自ら募金活動を計画し、義援金として寄付するなど様々な実践活動を行いました。



○鳥取市立桜ヶ丘中学校(令和6年度・2年生)

探究学習「さくら未来プロジェクト」の一環として、県や地域企業・団体等と連携し、4つのプロジェクトを実施しました。任命後も、地元のイベントや県内企業と連携して取組を広く発信しました。



活用ツール

SDGsの学習・実践を後押しするためのツールを準備しています！

「とっとりSDGsひろば」

- ・歴代任命校の取組紹介
- ・SDGsクイズ、教材、動画など



「とっとりアイデアマーケット」

- ・企業や団体との連携支援
- ※過去任命校や、高校生の探求活動でも活用されています！



お問い合わせ

鳥取県協働参画課

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地

電話：0857-26-7644

電子メール：kyoudou-sankaku@pref.tottori.lg.jp